



学校だより  
第9号  
令和5年12月22日  
美瑛町立沢小学校  
美瑛町字美沢中央

## 4月からの取組を振り返って

美瑛町立美沢小学校 校長 温泉 敏

令和5年も残りわずかとなりました。

今年も保護者、地域の皆様のご理解とご支援のお陰で、無事に新しい年を迎えられそうです。

4月からの9ヶ月間をふり返ってみると「少しでも前に進めたかな」と思うことと「ようやくスタートラインにたったかな」と思うことがあります。

前者は小規模校のメリットを生かした取組ができたことです。シンガーソングライターの道添さんに来ていただき、曲づくりをしていただきました。また、学芸会にも再来町してくださり、子どもたちと一緒に歌を歌ってくれました。子どもたちにとってふるさと美沢を思い出すことのできる取組ではなかったかな、と思っています。それから、広島市立湯来東小学校との交流学習、デジタル教科書を使っての遠隔授業などもありました。



湯来東小学校との交流では、お互いの学校や地域の紹介、あるいは自然環境の違い等にふれながら様々なことを知る機会となります。

デジタル教科書では、多くの同学年と交流して多様な考えに触れたり、話し合ったりすることができます。どちらも、このような取組が進められるのではないかと思っています。

一方、コロナによって思うような活動ができなかった保育所との交流や学校運営協議会等は以前のような取組に戻り、「スタートラインにたったかな」と思っています。学校運営協議会の皆さんには、運動会や学芸会のような大きな行事はもちろんですが、日常の活動を見ていただいてお話を伺う機会が12月にありました。

学校運営協議会の皆さんと学校が「美沢を創る子どもたち」の姿を共有しながら活動を進めていくことが大切なことですから、学校の日常の様子を見ていただくことができたのはありがたいことでした。

保育所との交流も司書の方や管理職の読み聞かせから、2年生の読み聞かせ、休み時間の全校児童と遊び等へと広がりました。美沢で育つ子どもたちが保育所段階から始まり、義務教育を終える15才の春にどのような姿になっていてほしいかを考えたり、保育所と小学校とのつながりがスムーズになり、保育所の子どもたちにとって小学校が安心で楽しい場所になってほしいと願っています。

さらに言うなら、学校は単に子どもたちが通って学ぶだけのものではないと思っています。紙面の関係上具体的な事は書けませんが、学校は地域と保護者と子どもたちを結ぶ三角形の真ん中にあり、核となっていると思っています。

私は偶然にも、福島県と福岡県のへき地・複式・小規模校2校におじゃましてお話をする機会がありました。そこで本校の取組の様子や、地域・保護者・子どもと学校の関係についてお話をしました。どちらからも「同じような活動なんですね。」「自信を持ちました。」といった反応や賛同がありました。

なんだか話が大きくなってしまいました。すみません。

それでは皆様、良いお年をお迎えください。

## ようやくできました！収穫祭！

12月1日（金）に実施した収穫祭は実に4年ぶりの開催となりました。

今年は地域の方や野菜づくりでお世話になった方々にも来ていただきました。



地域の方では、区長さんをはじめ、民生委員さんなどでお世話になっている方にお越し頂きました。また、畠の先生としてJAびえいの方や農業普及所の方、田植えや稻刈り体験でお世話になった坂田さん、そして、陶芸教室で毎年お世話になっている南先生にもお越し頂きました。

子どもたちは来て頂いた皆さんに収穫した作物を美味しく食べてもらおうといろいろな工夫をして作っていました。2年生はいも団子、3、4年生はポテトサラダ、5、6年生はカレーブーグル。どの料理も美味しくできあがり、すべて完食。



昼食の後は自分たちが育てた野菜についての発表をしました。

2年生は大きな画用紙に写真を切り抜いて貼ったり、絵を描いたりして発表をしました。夏休み自由研究発表会の時よりも声の大きさやはっきりとした声で発表できており、学芸会での伸びた姿がここでも表れていると思って聞いていました。

中学年、高学年はこれまで同様ロイロノートを使い、写真を工夫を入れながらの発表でした。

参観された方からもたくさんの質問があったり、日常生活の話題になりましたりするなど楽しい時間を過ごすことができました。



次年度も保護者、畠の先生等多くの方に来ていただきたいと思います。それが、子どもたちの励みにも繋がるでしょうし、何よりも地域の皆さんに見守られていることを感じる場であると思うのです。

ご参加下さった皆様、ありがとうございました。

## 一輪車検定

一輪車検定がありました。1学期にあった検定は実施できずにいましたから、予定よりも1度少ない検定となりました。

今回は学校運営協議会の方にも見ていただくことにしました。

先生方から「前回も今回もチャレンジ多いかも」ということを耳にしていましたので、楽しみにしていました。すると、「おっ、うまくなっている。」とビックリするほど上達していました。

前回、今回とで合格証が随分でした。

参観された方々も「いやあ、難しいことをしていますね。」と驚きの声を上げていました。

今年のテーマの1つである「チャレンジ」が表れた場面だと思っています。

年があけた3学期は予定していませんでしたが、1学期の実施できなかった分ができるないかなあ、なんて期待しています。



様子、交流学習で全員の子ども達の顔がうつっていること、個人思考の段階ではビデオをオフにしていること、子ども達の操作が慣れていること等が挙げられていました。

実はデジタル教科書は令和6年度から始まる予定で文科省は進めていましたが、最終的には一部の教科のみの実施となっています。ただ、デジタル教科書使用の流れは今後も続くと考えられますので、私たちも研修の継続を進めていくことが大切になってくると思っています。

## 参観日・親子給食

こちらも令和元年度に実施して以来4年ぶりの実施となりました。収穫祭と日時が近いですが、保護者の皆様にご参加いただき無事に終えることができました。

また、参観日でしたので子どもたちの授業をご覧頂いたり、参加していただいたりしていました。ありがとうございました。ありがとうございました。



## デジタル教科書 遠隔授業

あまり聞き慣れない言葉だと思いますが、「デジタル教科書」を使った授業実践を遠隔で行いました。

これは、昨年度から始めたことです。きっかけは教育大旭川校からお話しがあったことによります。美瑛町は国語科ですが、他町では他教科の取組をしています。



低・中・高それぞれ公開をしました。そんな中で出版社の方からは「美瑛の実践がよい」と言うお話をいただきました。

理由として、ICTを実践するにあたり環境がよいことが挙げられます。また、授業では、授業者の板書をはじめ、遠隔授業者の板書の

## 陶芸教室 色づけ



2学期に作成した作品に着色を行いました。それぞれ思い思いに

筆を動かしました。

この後の焼き上がりが楽しみですね。



## 学校運営協議会視察

12月12日（火）に学校運営協議会の方にお越し頂き、教育活動視察として子どもたちの様子を見ていただきました。



一輪車検定や各学級の授業を見ていただきました。

見ていただいた方からは授業の違いについてのお話が多くでていました。また、子どもたちの頑張る姿への賞賛が多くありました。

## 今月のフォト



国語の学習で読書に関する内容があります。  
写真は4年生が本の紹介を2年

生にしているところです。

以前、2年生が保育所の子どもたちに本の紹介をしていました。

今回の学校評価では、児童評価の項目「読書の楽しさ」については、高い評価数値となりました。

「読書が楽しい」っていいですね。

## 1月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	月	元日
2	火	振替休日
3	水	学校閉校日
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	
10	水	小学生学習ルーム スポ少
11	木	小学生学習ルーム スポ少
12	金	小学生学習ルーム
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	3学期始業式 職員会議 安全点検日
17	水	冬の下校指導 A L T
18	木	冬休み作品・自由研究発表会 PTA研修会
19	金	スキー教室①
20	土	
21	日	
22	月	二計測 児童朝会
23	火	中学校出前授業③
24	水	委員会 スキー教室②
25	木	職員会議 保育所来校日
26	金	A L T
27	土	
28	日	
29	月	教育相談週間
30	火	冬の親子遠足
31	水	全校朝会 委員会 A L T

### 【PTA座談会】

参加日の懇談の後、座談会が開かれました。内容は「これからの中澤・中澤小を考える」です。

地域全体で取組を進めていきましょう。

